

【学校運営協議会とは】

学校運営協議会は、保護者や地域住民等と学校が一体となった学校運営の改善や児童の健全育成に取り組むことを目的に活動しています。



◆運営協議会委員のメンバー◆

会長：藤沼直美さん（太田和こども園 園長） 副会長：菅田勇さん（林町内会 見守り隊）
 高橋龍弘さん（栄林寺住職） 横田正巳さん（大楠中学校教諭） 平井慶一郎さん（武山中学校長）
 高梨和江さん（防犯指導員） 村野勝さん（西行政センター館長） 緒方優香さん（武山小PTA会長）
 佐々木崇浩（武山小学校長） 筒井由紀子（武山小学校教頭） 中川聡子（武山小学校総括教諭・書記）

【令和8年度 武山小学校の教育方針】

- ・「グランドデザイン」について確認

【いじめ防止会議】

- ・「いじめ防止基本方針」について確認
- ・「ありがとう」「どういたしまして」を増やそう
～Ado 作戦～について（PR 動画視聴）

こんたスタッフさんと協力して取り組んでいます。
 よい言葉を広げようという取り組みです。



【今年度のテーマ：武山小学校の強みと弱みについて】

	強 味	弱 味
校内の視点	○職員の連携体制がよく、学校運営が安定している。 ○トラブルの聞き取りを丁寧に行い、組織的に対応している。 ○「どうしたの？」と声かけをして子どもに寄り添える。	▼児童指導対応に時間を要する。 ▼子ども同士のコミュニケーション ▼学力
運営協議会委員の視点	○自然環境が豊かで体を使う場所がある。 ○運動体育的なことに秀でている。 ○挨拶ができる。	▼人権教育意識 ▼生活リズムの乱れ ▼世代間での感覚の乖離
その他のご意見	・YouTube を見ることも「目的があって見る」と「何となく見る」では、得るものが違う。 ・保護者の意識が、子どもの学力に影響すると感じる。 ・どこかで、何か手助けをすると、先を楽しみに学習できるようになるのではないかな。 ・どうやって底上げするのが、課題。 ・「ごめんなさい」が言えることも大切では。 ・気持ちを言葉で表せるようにする。自分の気持ちを理解することで相手の気持ちも理解できるようになると思う。	

【今後の予定】 次回9月30日（水）